

- 自己家畜化とは何か
  - 
    ホモ・サピエンス自身
    - 意図せず自然に家畜化
    - 「友好的」な性質
    - 文化的な発展を遂げた背景
  - （例）イヌやキツネ
    - 「垂れ耳」「顔が幼くなる」
- 協力する力の進化
  - 
    ヒト
    - 「協力し合う力」で進化した
    - イヌやボノボと同じ
    - 大きな集団を形成できるようになった
  - 生き残りの“武器”
    - 協力的なコミュニケーション機能
    - 言語や道具、文化を共有
- 寛容と残酷の二面性
  - 負の側面
    - 異集団に対して残虐な行為を正当化
    - 違う者には攻撃的になる性質
  - 
    現代社会
    - 戦争や差別の問題
    - “寛容と残酷の二面性”が土台にある
    - 日常的な他者との接点を持ち偏見を減らす